



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学び舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和7年1月30日 No.10
文責:校長 永富雅樹

3学期がスタートしました

1月9日に3学期の始業の日を迎えるました。この日はかなり気温が下がり、登校時は雪が降っていて、雪景色を見ながらのスタートとなりました。1時間目の始業式は体育館で寒かったですが、教育振興会より購入して頂いたジェットヒーターが年明けに届き、体育館を暖めてくれました。購入ありがとうございました。式では、生徒代表の秋岡信助さんに学習、あいさつ、部活動について3学期の抱負を発表してもらい、全校生徒に3学期への意気込みを高めてもらいました。式の中で、私から生徒に次のようなことを伝えました。「これまで取り組んできたことを学力面、生活面ともに形や数字に現れるような学期にしてください。それだけの取組を行ってきたと自信をもって過ごしてください。3学期で、3年生は卒業します。全校生徒でそれぞれの思いが伝わる卒業式にしていくためにも、それまでの日々を過ごしていきましょう。」

また、今年度から通知表の配付が2回となったため、冬休みの学習の成果を評価に生かすようになりました。その成果を見るために14、15日には1年生は冬休みの課題テスト、2、3年生は受験を意識した実力テストが行われました。月末以降に結果が配付されるかと思います。



スキー・スノーボード教室開催

始業式の翌日1月10日に、4年ぶりにスキー・スノーボード教室を実施しました。これまで台風の被害や新型コロナウイルスの影響で実施できませんでした。全校生徒で参加するのは令和元年度以来です。当日は快晴で、気温は低かったですが、風も弱く、前日までの雪で多く積もっていて、スタッフからは絶好のコンディションになったと言われました。開会行事の後は、早速種目及びレベルごと分かれて、インストラクターからの講習を受けました。初めての生徒も多く、苦労している生徒もいましたが、みんなそれぞれ頑張り、楽しんでいる様子でした。お昼もレストランで好きなメニューを選び、美味しいように食べていました。副支配人やインストラクターからのお話で、「地元の五ヶ瀬にこのような素晴らしいスキー場の施設があるということを誇りにして欲しい。」「これからこのスキー場は君たちにかかっている。」とありました。生徒の皆さんもしっかり受け止めてくれたと思います。3年生の受験や怪我を心配していましたが、怪我もなく満喫してくれたようです。このような機会を提供してくれた五ヶ瀬ハイランドスキー場の方々や町教育委員会には感謝の気持ちでいっぱいです。なお、当日はUMKテレビが取材に来ていて、1日一緒に行動しました。2月2日(日)の9時50分からの「のびよ!みやざきっ子」で放送される予定ですので、是非御覧ください。



私立高校入試及び地域連携面接練習の実施



3年生にとって、3学期は自分の進路を決めるため受験のシーズンとなります。3年生23人が1月22日から29日にかけて、県内外の9校の私立高校の入試に挑んできました。試験日の降雪もあり、受験できるか心配ましたが、何とか全員受験することができ、力を発揮してくれたようです。来月2月は県立高校の入試になります。また、入試に先がけて、1月20日には、昨年度に続き、五ヶ瀬中等教育学校を会場にして、中等の先生方と地域の学校運営協議会委員の方々を面接官として、地域連携面接練習を実施しました。見慣れない会場や面接官を前に緊張感が高まって、本番を前にいい練習になったようです。五ヶ瀬中等教育学校の先生方、学校運営協議会委員の皆様、御協力ありがとうございました。

